

# 菜種

なたね  
農業委員会だより

編集と発行  
北栄町農業委員会  
北栄町由良宿423-1  
TEL(0858)37-3135

## おいしい 夢中になる美味しさ トマトケチャップ



手際よくピンに注ぎます

最後のフタ閉めも念入り

### 作って楽しい!

比山女性会「そむりえ倶楽部」 山下 幸子代表

8月、JAの加工所「サラダハウス」(由良宿)へ、比山女性会「そむりえ倶楽部」のトマトケチャップ作りにお邪魔しました。各々が育てた加工用トマト(約90kg)や玉ねぎ、ニンニクを持ち寄り、水を一切入れず大きな釜で2時間半煮詰めて、濃厚なトマトケ

チャップに仕上げます。「作り始めて15年。作って楽しいがぁ? このトマトケチャップを、人に喜んでもらえるのも嬉しい」と皆さん。朝7時に始め、お昼12時には完成。1年に4回作るこのトマトケチャップは、お台場いちばで販売しています。食

べた人は、市販のケチャップがもう食べられないとか。ぜひご賞味ください。

(写真左から)

山下幸子さん、宮川美貴子さん、宮川真里子さん

(取材・文 杉川 一二美)

月	申請書(議案)メ切日
10月分	(受付終了)
11月分	10月25日(月)
12月分	11月25日(木)
1月分	12月27日(月)

### 農家相談日

10月19日(火)  
11月24日(水)  
12月21日(火)

農家相談 【時間】 13時30分～15時 【場所】 北栄町役場 大栄庁舎

### 電子申請をご活用ください

農業委員会への申請・届出(一部)等が、インターネット上で行えます。

農地を相続した

農地を貸したい  
売りたい

農地を借りたい  
買いたい

農地法関係  
申請書案(等)  
(売買、転用)

「菜種」への  
投稿

その他  
ご相談

とっとり電子申請サービス 北栄町 でネット検索

→「北栄町」を選択  
→希望項目を選択し、入力フォームへ

ご不明な点は農業委員会事務局までお問合せください。



# 特集 令和3年 7月豪雨災害

## 双子池決壊（大谷）と援農作業

7月7日からの集中豪雨の影響で、大谷の双子池（ため池）が決壊し、下流地域のビニールハウスの倒壊、スイカ畑のトンネルが流され、多数の被害が出ました。

決壊した当日は、滝のような水や土砂が低い場所へ流れ込み、恐ろしい光景だったそうです。これだけの大きな被害でしたが、けが人がなかったのが幸いでした。

平井県知事、松本町長の現地視察をいただき、7月29日には、復旧作業の援農が行われました。地元生産者やJAグループ、町や県、またJAが災害協定を結んでいる広島市のJAからも参加して下さり、100名以上が5カ所に分かれ作業をしました。気温が上がる中の撤去作業で、ビニールをまとめ、パイプを切断するなど、力を合わせての大変な作業でした。

（文・写真 杉川 一二美）

先般の集中豪雨により、多大な被害が出ました。被害に遭われた方には、お見舞い申し上げます。今回は、現地からのレポートと災害への備えについて考えてみました。



暑い中、道具を持ち寄り、援農作業をしました



YouTubeで農業被害状況の空撮が見れます。



## 水害常襲地帯の備え



北栄町では、7月7日から降り続いた未曾有の大雨により、農地の浸水や山腹斜面の崩壊などの被害が発生しました。写真は大島の水田の様子です。

大島は、県内有数の水害常襲地帯です。この土地柄に対し、大島営農組合は20年ほど前から飼料用稲を導入し、転作作物は稲だけになっています。今回は3日間という長時間、深く冠水したままでしたが、稲は水

に強いので大きなダメージはありませんでした。

ただ、昔から「なわしろ」と呼ばれる、集落の周りに点在する農地は転作対象となっていて、野菜や大豆が作付されています。ここはほとんど全滅でした。今年のような浸水被害が頻発すると、これらの農地が耕作放棄される恐れがあります。

（文・写真 安田 千秋）

## 危険!! 空き缶ポイ捨て

～みんなで守ろう、農地の環境～

皆さんは他人の家の敷地にゴミをポイ捨てしますか？自分の家の敷地にゴミがポイ捨てしてあったら、どんな気持ちですか。そのままにしておきますか？嫌ですね。しませんよね。

ところが、田畑になるとゴミのポイ捨てがあり、そのままになっています。草刈り作業中に缶・ビンを引き掛け、時には作業者がけがをすることもあります。安全で美しい農地を維持するために、「捨てない・捨てさせない・見逃さない」の心を持ちましょう。（文 秋山 英正）



草刈り中、空き缶やビンが飛ぶので危険です



西園の中学生が美化活動をしました

## できる範囲の準備と心構え

大雨や台風の被害に備えて、日頃からできる範囲の準備と心構えをしましょう。

以前、D-D(土壌消毒剤)の缶や伐採した木などが、風で用水路にはまり、何棟ものハウスが水に浸かって、大きな被害が出たことがありました。撤去できるものは撤去し、飛んでいかないよう固定しましょう。

下の写真の畑は、用水路と畑の高さが変わらず、大雨が降ると土が用水路へ流れ込んだり、増水した



その後の大雨でも溢れなかった用水路

水が畑へあふれていました。ブロックを使って用水路の壁を高くし、どちらも防ぐようにしました。

（文・写真 杉川 一二美）

# イイね にな **担い手**

頑張る期待の担い手を紹介します。



聖太さん（中央）と両親の健一さんと由美子さん、妻の麻梨菜さんと長女の愛晴ちゃん

## 安心安全で美味しいものを！

三谷 <sup>せい</sup>太さん（妻波・27歳）

農協の勤めを経て、自然と家業を継ぐようになり、親元就農をして4年目になります。

現在は、両親と自分たち夫婦と妹の家族5人でスイカ160a、後作で小松菜80a、ほうれん草20aを耕作しています。「気候変動等に負けない安心安全で美味しいものを！」をモットー

に、将来は雇用も考えながら、今の面積を維持していきたいという気持ちで、仕事に励んでいます。

また、家族経営協定を締結したことで、個々の役割や作業時間を明確化できました。今後、円滑な世代交代を行っていきます。（取材・文 山根 宜弘）



## 農地利用状況調査を終えて

8月に町内全域の農地の一斉調査をしました。委員2名の感想を紹介します。



田村 美智恵（米里担当）

今回初めて、米里の農地を見て回りました。山あいの土地も、農地として果樹等の生産を続けていた先人の努力もありましたが、急傾斜等、条件の良い土地を次世代に繋ぐのは、難しいと思いました。同様に水田も水当たりが悪いなど、不利な条件の土地が耕作放棄になっていくのは、やむを得ないかなと感じました。農家数が減少していく中、生産効率が上がるよう、土地の荒廃を防ぐための環境整備が必要ではないでしょうか。



長谷川 康弘（大島担当）

45年ぶりにUターンして、農業を細々始めて3年目。何もわからず、今回初めて大島の農地パトロールを行いました。

田の方は、耕作放棄地はありませんでした。これは、営農組合に頼るところと、耕地整理と大区画化が大きいと思います。畑の方は、耕地整理も難しく、1a位の面積が多い今は、良く手入れをされていますが、あと10年もすれば耕作者がいなくなり、荒れてしまうのではないかと心配です。

こういう問題はどこにでもある事で、どう解決するか、今後農業がどの方向にいくか、その地区のみんなで考えていく必要があると思います。



タブレット（農地情報システム）を使って調査します

白砂青松なる北条砂丘畑を願いつつ。

このように先人たちの幾たびの努力が実を結び、現在の「豊稔の地」へと発展を遂げました。

さらにホースからスプリンクラーへと散水方法が切り替わり、昭和55年には集中コントロールによるスプリンクラー散水の自動化が段々と進められていきました。完成した平成4年には現在のような集約度の高い農業地帯が生まれました。

昭和42年からかん水事業が始まりました。

「お母ちゃん、どこ行くの？」  
「砂丘畑に水をかけに行くの」  
「砂が熱いから、作物が焼けちゃうのか…大変だなあ」  
このかん水作業は主に女性が担当し、肩に担いだまま底の穴を開閉できる水桶を使い、未明から夕方遅くまで走りながらかん水していたといわれています。そしてその過酷さから「嫁殺し」とまで呼ばれていました。

「お母ちゃん、どこ行くの？」  
「砂丘畑に水をかけに行くの」  
「砂が熱いから、作物が焼けちゃうのか…大変だなあ」

## スプリンクラーと砂丘畑

北条町の農業を写真と共に紹介します



現在もスプリンクラーは活躍中



かつてのかん水作業

（文 石井 通人）

# 農産物プレゼントクイズ

## くらぶ そむりえ倶楽部の トマトケチャップ (6名様)



**クイズ**  
現在の砂丘畑の散水方法は？  
**答え ス〇〇〇クラー**  
(ヒントは3ページをご覧ください)

応募箱に備え付けの応募用紙、ハガキ等またはメール本文に、○に入るクイズの答えと、住所・氏名・年齢・電話番号・「菜種」へのご意見、ご感想を書いて、郵送、持参、メール(下記アドレス(右下のQRコードで読み取り可能))で応募してください。ただし、応募は町内在住の方で1世帯につき1通に限ります。

- ・応募箱は、北栄町図書館本館・北条分室に置いています。
- ・当選者には電話にてご連絡します。
- ・賞品の受け渡し場所は、農業委員会事務局です。

応募期限：令和3年10月29日(金)(当日消印有効)  
郵送先：〒689-2292 東伯郡北栄町由良宿 423-1  
農業委員会事務局「農業委員会クイズ係」  
メールアドレス：nougyouiinkai@e-hokuei.net



前回の正解は **タチアオハ** でした

## ジャンボタニシ(スクミリンゴガイ)対策 秋期耕うんをしましょう

昨年度の秋期耕うんと冬の積雪等により、今年は昨年ほどの食害は発生していない状況です。これも各生産者の努力の成果です。引き続きご協力のほどお願いします。



秋期耕うんの方法 なんとビックリ全長約7cm!

- 丁寧にしっかり砕く！  
(ロータリー回転数は高速、走行速度は遅めに)
- 深さは浅めに耕す！(10cm程度)
- 畔際ギリギリまで耕うんする！(貝は畔際や入水口、排水口近辺に多い)  
\*秋期耕うんは土壌が固まってから行くと効果が高い。
- 農業機械を移動する際は足回りを徹底的に洗浄！

※R2北栄町ジャンボタニシ防除対策協議会資料等より抜粋 (文 一二三 満雄)

## 空き農地情報バンク

売買、賃借に至らなかった農地について、買い手・借り手を探しています。

### 《売りたい・貸したい》

No.	農地の所在	地目	面積(a)
1	由良宿宮ノ下1025-1(売買・賃借)	畑	9
2	岩坪野田街道ノ上277-1(賃借)	田	17
3	岩坪大山52-3(賃借)	畑	20
4	岩坪大山52-6(賃借)	畑	48
5	亀谷岩坪谷1859(売買)	田	17
6	亀谷岩坪谷1860(売買)	田	17
7	西高尾野間ノ前1450-2(売買・賃借)	田	17
8	西高尾野間ノ前1451(売買・賃借)	田	19

万が一の備えに

## 収入保険があなたの農業経営をサポートします

新規加入者には

- ・鳥取県より保険料の1/3助成
- ・北栄町より20,000円キャッシュバック



お問い合わせ：鳥取県農業共済組合 中部支所 ☎ 37-5252

終身年金で安心!

## 農業者年金で生活の安定を考えませんか?

9月から、地区担当委員が加入対象者にご案内に伺います。気になることはお気軽にご質問ください。

### 雨作・絵 すいかのたねこ



## 編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大により1年延期されていた東京オリンピック、パラリンピックが、感染状況が更に悪化し、開催の賛否で世論が割れる中での開催となりました。結果として大会運営スタッフ・ボランティアの方々の努力と、選手の皆様の一生懸命の姿や活躍で、多くの皆様が感

動されたと思います。個人的には、開催して良かったと思います。広報委員会もコロナ禍で活動に支障はありますが、町民の皆様に、より良い情報・話題を提供するため頑張っていますので、情報提供など、今後とも皆様のご協力をお願いします。次号は1月発行予定です。(文 松村 雅弘)

広報委員/杉川 一二美・石井 通人・山根 宜弘・田村 美智恵・松村 雅弘・安田 千秋・池本 博史・一二三 満雄